

事業所全体による自己評価

保護者様による評価

33名登録者中、27名の回答をいただきました。

【回答】

②資格者は、理学療法士、看護師、社会福祉士、保育士、教諭免許状、介護福祉士、また強度行動障がい支援者養成研修受講しお子様の支援で活躍をしている者、児童指導員を配置しております。

資格者については、契約時に説明させていただいております。

今後は、年に一度、お便りにて職員のご挨拶を兼ね、資格者についてもご報告いたします。

③館内は、バリアフリーで手すりの設置も行っています。但し2Fへ移動の際は、エレベーターをご使用していただいております。

⑥以前は交流を行っていましたが、この数年の感染症による接触を防ぎ、行事等の再開が見込めませんでした。また館内ではご高齢の利用者様もいらっしゃいますので感染予防には努めておりました。今年度から少しずつ外出も増やしておりますので、また他児童様との交流ができるように検討していきたいと思っております。

⑩この数年、感染症による影響があり、会合などを控えていました。

日々の様子は、ブログにて定期的にお伝えしておりましたが、より現状の様子をお伝えできるように今までより多めのお便りを配布させていただいております。

今年度より、3年生を送る会も数年ぶりに行うことができ、親御様同士の交流もなさって行きました。来年度は、保護者会実施に向けての検討を行ってまいります。

⑪苦情や相談等は、管理者・責任者が対応しています。また事務所の扉には、いつでも対応できるよう電話番号と担当職員の名前を明記しております。

⑮直接説明は行えていません。いつでもご希望有ればご説明できるようご用意はしております。保護者会等で今後説明できればと考えています。

⑯行事の一部で避難誘導や災害に向けての訓練は行っています。但し、長期休みや土曜休みで行っている為、参加できていない児童様はいらっしゃいます。参加できている児童様の保護者様には連絡帳でお伝えしたり、またブログにて掲示しています。

⑰連絡帳にて日頃の様子をお伝えさせていただいております。

個々に合った療育を提供し、お子様が楽しんで取り組めるような支援内容を職員で話し合いながら、お子様に提案していきます。今後もお子様ができる事が増やせるよう、ご家族様の協力を得ながら支援していきます。

職員による評価

21名中、21名の回答です。 ※自己評価・改善目標はアンケートに記載しております。

【討議結果】

自己評価表を元に検討しなければいけない項目もあり、また、新しい職員も増えましたので、新人教育、また現職の意見交換の一環として、改善に向けて討議を行いました。

・医療ケアの児童様に関しては、現在体制を整えていない為、ご希望に添えない現状です。

検討が必要な問題だと考えています。

・保護者会、また障がいのない児童様との交流がなくなっている件に関しては、感染予防をしながらの保護者会の実施、運動公園などに出かけることで、他児童との交流を考えています。